

# 2014年度自己点検・評価報告書(シート)

## 【目標の進捗状況(達成度)評価・報告】(最終年度)

### 《大学》

担当(記述)部局は、 ☆印の箇所を記入してください。

#### I. 評価項目・要素と担当部局

本報告書(シート)の自己点検・評価項目・要素と担当部局は次のとおりである。

対象部局	総合政策学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.2 教育課程・教育内容
小項目	6.2.1 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。
要素	必要な授業科目の開設状況 順次性のある授業科目の体系的配置 専門教育・教養教育の位置づけ(学部) コースワークとリサーチワークのバランス(院)
小項目	6.2.2 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。
要素	学士課程教育に相応しい教育内容の提供(学部) 初年次教育・高大連携に配慮した教育内容(学部) 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供(院) 理論と実務との架橋を図る教育内容の提供(専院)

#### II. 目標の進捗状況(達成度)評価と報告【2014.4.30現在】

##### 《進捗状況(達成度)評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況(達成度)の自己評価を行っている。進捗状況(達成度)評価は、目標の2014年4月30日現在における進捗状況(達成度)の評価(2013年度1年間の活動評価ではなく、2014年4月30日現在で目標がどこまで進んだかの評価)であり、A、B、C、Dの4段階で行ったものである。A、B、C、D評価の基準は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。  
 B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。  
 C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。  
 D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況(達成度)評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 質の高い研究発表を行うための教育プログラムを整備する。	→学部生を対象とした研究発表会「リサーチフェア」における審査基準の設定と参加者数の倍増。	B	B	A	A	A
2. 三田市等の小中学校の「国際理解教育」のサポートとして学生を派遣し、学部での学びを教育現場で実践する機会を設ける。	→「国際理解教育」をサポートする「ボランティア・ティーチャー」制度の有無。	B	B	B	A	D
		☆				
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

##### 《進捗状況(達成度)報告》 担当(記述)部局は「指標」に基づいた報告をしてください。

上記で自己評価した目標の進捗状況(達成度)について、次のとおり説明・報告する。

目標1	A	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 「リサーチフェア実行委員会」は、すでに2011年度から発表内容のレベルアップを目的として、発表概要について事前審査と審査員による表彰制度を実施した。さらに、大学院生の発表の義務化を行うことにより、発表が活性化した。その後も同様の実践を続けている。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か さらに質の高い研究発表を促進するため、「リサーチフェア実行委員会」が中心となって、効果的な実施形態へ向けた改善案が検討されている。課題としては、発表のエントリー数が増え、規模が大きくなりすぎた結果、運営にかなりの人的コストがかかる、ということが挙げられる。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 「スーパーグローバルハイスクール」の参加校の増加が見込まれることから、現在リサーチ・フェアの適正規模を検討中である。	☆
		その他	☆

目標2	D	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 三田市からの要請が打ち切られたので、「ボランティア・ティーチャー制度」は中止した。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か	☆
		その他	☆
			☆
備考			☆